

天然記念物指定2周年記念 富士市浮島ヶ原自然公園観察会

サワトラノオまつり

平成27年4月21日に「浮島ヶ原のサワトラノオ群落」が富士市指定天然記念物になりました。

この貴重な植物「サワトラノオ」を皆さんにご紹介したく「第3回サワトラノオまつり」を開催します。

サワトラノオを始めとする貴重な湿原の植物観察ツアーや身近な植物を利用した自然遊び、要注意外来生物のアメリカザリガニの駆除をかねた、アメリカザリガニ釣りなども行う予定です。「自然が大好きな人集まれ!!」



とき 平成29年5月7日(日)

9:30~14:30

ところ 浮島ヶ原自然公園 富士市中里 2553-8

TEL0545-31-0330(当日問い合わせ)

内容 ◆公園の自然観察ツアー ◆自然遊び

◆アメリカザリガニ釣り大会(要注意外来生物駆除)

[大会は10:30から11:30の1時間開催!景品もあるよ!!]

◆自然クラフト体験 ◆野草茶試飲 など

◎サワトラノオさんからのお願い◎「駐車場に限りがあるためできるだけ乗り合わせるが、公共交通機関をご利用くださいませ。また、天候などにより、内容がかわる場合があります。」

サワトラノオ

分類: サクラソウ科 オカトラノオ属

保全状況評価: 絶滅危惧IB類(環境省)・絶滅危惧IB類(静岡県)

原野や川岸の湿地に生える多年草。茎の先に穂状の花をつけるのでトラノオ(虎の尾)の名がつけられた。浮島ヶ原では4月末から5月にかけて白い花が咲く。

■関東地方と九州に数ヶ所の産地が知られているが、いずれの地域でも自生地は開発によって非常に少なくなっている。静岡県における分布は浮島ヶ原のみで、主に公園内とその周辺に群生する。この場所は国道1号線に沿っており、土地開発に伴う埋め立ても進んでいたことからサワトラノオなどの湿生植物保護のねらいもあって浮島ヶ原自然公園が作られた。

■また、天然記念物の指定は、「浮島ヶ原のサワトラノオ群生地」として約4・2ヘクタールの公園全域。市教委は約2000平方メートルに及ぶ生育範囲は国内随一と評価し、植物群落として初指定した。園内は、ノウルシやヒキノカサなど絶滅が危惧されている湿生植物約10種が確認されており、アシ原の原風景など浮島ヶ原特有の景観保全を図る。

サワトラノオさん

主催:富士市環境保全課 TEL:0545-55-2773

:富士市みどりの課 TEL:0545-55-2795

共催:富士自然観察の会

協力:富士市こどもエコクラブ有志

★要注意外来生物とは、特定外来生物被害防止法による規定の対象外であるがすでに日本に持ち込まれ、生態系に悪い影響を及ぼす恐れのある生物。

富士自然観察の会

